

重要取組シート

建設局道路部道路計画課

取組項目		都市計画道路の整備
現状・課題		<p>【現状】 本市の都市計画道路については、令和3年8月に浅香山駅前線及び高野線附属街路（合計約5.0km）を新たに都市計画決定し、計画総延長は約275.9kmとなった。また、整備状況については、令和3年8月に諏訪森神野線（約0.1km）を供用開始し、整備済延長約203.7km、整備率は約73.8%（令和3年度末現在）となり、現在事業中路線は約14.8kmである。</p> <p>【課題】 ○未整備区間（ミッシングリンク）が残っているため、整備済みの路線に期待される通行・空間機能が十分に発揮されず、ミッシングリンクの早期整備が必要 ○都市計画道路事業は、土地の境界確定や用地取得など時間を要する事業であり、限りある財源の中で、効果的かつ効率的に事業を進めることが必要</p>
取組の内容		<p>事業終盤路線について重点的に事業を進め、早期完成をめざす。 事業中路線については、早期に工事着手できるように、用地買収や設計業務に取り組む。 また、都市計画道路整備プログラムについて見直しの精査を行う。</p> <p>【供用開始路線】 新家日置荘線 【事業中路線】 南花田鳳西町線（金岡・白鷺地区）、大阪河内長野線（八下地区）、出島百舌鳥線、草尾南野田線、大阪和泉泉南線、常磐浜寺線、大阪河内長野線（北野田地区）、錦浜寺南町線など 【新規着手路線】 諏訪森神野線（浜寺・浜寺東地区）</p>
スケジュール	前期（～7月）	<input type="checkbox"/> 事業中路線の用地買収の推進（4月～令和5年3月） （南花田鳳西町線（金岡・白鷺地区）、大阪河内長野線（八下地区）、大阪河内長野線（北野田地区）など） <input type="checkbox"/> 道路詳細設計業務の継続実施（南花田鳳西町線（金岡・白鷺地区）） <input type="checkbox"/> 新家日置荘線の事業完了（～6月） <input type="checkbox"/> 都市計画道路整備プログラムの見直しの精査
	中期（～11月）	<input type="checkbox"/> 道路築造工事発注（草尾南野田線、出島百舌鳥線）
	後期（～3月）	<input type="checkbox"/> 道路詳細設計業務の完了（南花田鳳西町線（金岡・白鷺地区））
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 大阪河内長野線（八下地区）、草尾南野田線の事業完了
進捗の状況	前期（～7月）	
	中期（～11月）	
	後期（～3月）	

(様式4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
	寄与する KPI	—		目標値 (2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを	
	寄与する KPI	—		目標値 (2023年度) —

重要取組シート

建設局 道路部 連続立体推進課

取組項目		連続立体交差事業の推進（南海本線・高野線）	
		南海本線	高野線
現状・課題		<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業期間：平成 18 年度～令和 9 年度 全体事業費：約 423 億円 用地取得状況：R4.3 月末現在で約 99%（事業区域内は残 1 件） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 効率的な鉄道工事の推進、事業費の平準化 長期にわたる事業、仮線切替に伴う沿道住民、地元関係者との調整、対応 阪堺線移設に伴う跡地活用検討、調整 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 3 年度事業認可取得 事業期間：令和 4 年度～令和 19 年度 全体事業費：約 565 億円 事業に必要となる用地の筆数：約 500 筆 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 効率的な鉄道工事の推進と事業費の平準化 事業に必要となる用地の計画的な取得 共同事業者となる南海電気鉄道との役割分担、及び費用負担協議
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> 鉄道事業者と連携し、本市財政状況を勘案した事業進捗管理を行う。 仮線工事、一部区間の高架工事、及び阪堺線移設準備工事の推進。 鉄道事業者と連携し、地域住民への丁寧な周知・説明。 阪堺線跡地活用に関する関係者との継続した意見交換。 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道事業者と連携し、本市財政状況を勘案した事業進捗管理を行う。 沿線住民等に対し、説明会開催を含めて事業概要を広く周知する。 事業用地の権利者等に対して各々の事情に配慮した丁寧な個別説明を行う。 事業が経済的で効率的に進む役割分担、及び費用負担の協議を進める。
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 関係機関協議、地元説明（4～3月） <input type="checkbox"/> 鉄道仮上り線運行切替（浜寺付近:5月） <input type="checkbox"/> 鉄道仮線工事（南海施工:4～3月） <input type="checkbox"/> 鉄道高架工事（南海施工:4～3月） <input type="checkbox"/> 東側仮側道整備工事（4～9月）	<input type="checkbox"/> 用地交渉（4～3月） <input type="checkbox"/> 測量、物件調査業務（4～3月） <input type="checkbox"/> 事業認可説明会の開催（6月） <input type="checkbox"/> 鉄道事業者との協議（4～3月）
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 阪堺線移設準備工事（南海施行:11～3月）	
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> 諏訪ノ森代替駐輪場整備工事（12～3月） <input type="checkbox"/> 鉄道仮上り線運行切替（諏訪ノ森付近:3月）	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 鉄道工事（仮線、高架、阪堺線移設） <input type="checkbox"/> 鉄道事業者との用地交換処理	<input type="checkbox"/> 事業用地取得 <input type="checkbox"/> 鉄道事業者との基本協定締結 <input type="checkbox"/> 工事着手
進捗の状況	前期 （～7月）		
	中期 （～11月）		
	後期 （～3月）		

(様式4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI		目標値 (2025 年度)
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI		目標値 (2023 年度)